

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-520490(P2005-520490A)

【公表日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-027

【出願番号】特願2003-523270(P2003-523270)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/08 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

C 0 7 K 7/06 (2006.01)

C 0 7 K 14/195 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 39/395 C

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 13/08

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 7/06

C 0 7 K 14/195 Z N A

C 0 7 K 19/00

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月19日(2005.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

結合ドメインが、配列番号：2または4のW45A、I47E、M57A、Y61A、およびK66Qからなる群より選択される少なくとも1つの変異の挿入によって機能的に欠失されている、請求項5記載のペプチド。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

LHRH配列が配列番号：2または4のアミノ酸215または300に結合され、このアミノ酸215または300がシステインに変異されている、請求項9記載のペプチド。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 3】

前立腺組織特異的な結合ドメインが、PSA、hK2、PSMAまたはLHRHを認識する抗体を含む、請求項 8 記載のペプチド。